

幸福駅 きょうから改築

「愛の国から幸福へ」のキャッチフレーズで有名になった北海道帯広市の旧国鉄広尾線・幸福駅の駅舎が、老朽化のために2日から改築工事に入る。1日には全国からカップルが訪れ、11月上旬の工事終了までしばしの別れを惜しんだ。幸福駅は1973年にNHKのテレビ番組で紹介されたことをきっかけにブレイク。広尾線は87年に廃線となったが、木造駅舎はその後も残って、カップルたちが訪れている。2008年には静岡市のNPO法人から「恋人の聖地」として認定された。